

会報工房

第 2 号
2007年
5月28日発行

6月企画 紹介

春が過ぎ、銀杏並木が若葉の緑一色で溢れる頃、日吉キャンパスに通う学生達の生活はようやく落ち着き始める。しかしそんな中、創像工房では新人公演という一大イベントの準備が始まる。

4月に新しく仲間に加わった新入生が役者として初舞台に立つ。4月末から稽古が始まり、5月中旬には配役も決定、本格的に動き始めている。夜9時近くになると塾生会館には新しい顔がズラリと並ぶ。新入生の魅力はなんといっても「アツい」ことである。その顔がどんな「芝居人」の顔になっていくことは頼もしい。公演までの約1か月間、多くの時間を共有することで、連帯感も高まるはずだ。さながら高校の文化祭の準備のようである。しかし、創像工房の新入生にはそれ以上のクオリティが望めるであろう。

そんな新入生が演じる脚本は野田秀樹氏の「カノン」だ。その名作を演出するのは佃梓央（つくだしおう・文3）。創像工房 in front of. の現代表でもある。さらに、2007年3月公演「引越し日和」で自身が脚本・演出・役者を務めた、創像工房の顔と言える存在だ。佃は「野田秀樹さんの脚本を、型にはまらない精神で大いに遊んでいこうと思っています。よろしくお願いします」とのコメント。

今回参加する新入生は役者20人、スタッフ10人の計30人。その新入生をサポートする上級生は37人。総勢67人が各々の持つ力を発揮し新入公演を創り上げていく。新入生が加わった、創像工房の新たな一面をお楽しみに。（上野紗）



6月公演『カノン』役者23人に様々な質問をぶつけてみました。役柄の紹介と共に、彼らの声をお送りします！名言・珍回答、目白押しです。（上野友）

盗賊団

沙金 …盗賊団の女主領
1 酒井桃子
こだわり：お茶は毎日「伊衛門」
好きな歌手：SMAP
2 百瀬梓
海外在住歴：シンガポール。タクシーがめっちゃ安い
特技：水がなくても薬が飲める

刀野平六 …盗賊団の一味
1 千智雄
出身地：ソウル
豆知識：電子レンジで焼き芋がつかれる（韓国で）
2 小西拓郎
こだわり：ギターを1日1回はさわる
好きな音楽：ヘビーメタル

十郎坊主 …盗賊団の一味
1 杉山一太郎
初めて買ったCD：郷ひろみの♪アーチャーアーチャー
特技：人間ドラム
2 柏原大介
特技：ルービックキューブが3分でできる
初めて買った漫画：ワンピース19巻

猪熊の爺 …沙金の父
1 村上淳也
最近の悩み：門限が早い
特技：遠投
2 玉田真也
出身地：石川県金沢市。いつも曇り空です
自分にとってのヒーロー：千原ジュニア

猪熊の婆 …沙金の母
1 及川順子
自慢：家に300冊くらい漫画がある
好きな有名人：小林賢太郎
2 宮本麻緒
着メロ：水が落ちる環境音
小さい頃の夢：金魚

猫 …判官屋敷に住みつく猫
1 谷口亜実
マイブーム：玉さん（2プロ猪熊の爺）
待ち受け：大泉洋
2 下山あゆみ
ポリシー：スカートの下にスパッツははかない
特技：片付け、整列

天麩羅判官 …時の権力者
1 石崎龍太
好きな音楽：銀杏ボーイズ
豆知識：京都の大徳寺というお寺の娘さんがかわいい
2 城野舞子
演じたい役：とち狂った犯罪者
芝居と言えば：きせかえ人形

海老の助 …天麩羅判官の部下
並木拓巳
着メロ：効果音
特技：サザエさんの穴子さんのものまね

烏賊藏 …天麩羅判官の部下
今井勇紀
はまっているお菓子：苺のタルト
1億円あったら：お肌のケア

太郎 …判官屋敷の牢番
1 落合治樹
こだわり：朝、トイレを掃除してから出かける
初めて買ったCD：SPEEDの「White Love」
2 澤石達也
自慢：ギターとベース合わせて6本所有
好きなバンド：チルドレン・オブ・ボトム

次郎 …太郎の弟
1 木下崇祥
最近気になること：世界経済と環境問題
演じたい役：「ラブリエネ」のキムタク
2 村松佑香
こだわり：洋食の時は箸を使わない
特技：側転

お通し …酒屋の女
1 石田萌
好きな歌手：Kinki Kids
地元自慢：埼玉県久喜市はちょうちん祭りがすごい
2 佐野由希子
好きな女優：松たか子！
忘れられない台詞：ダラダ、ズウズダダランバ！

保険のおばさん
奥山美穂
豆知識：ミニーちゃんの本名はミニー・ミネルバ・マウス
1億円あったら：ディズニーランドに行きまくる

役人

『会報工房』とは

この度、創像工房 in front of. では、私たちの団体をもっと知っていただけるよう『会報工房』の発行を始めました。創像工房からの公演案内に同封いたします。
創像工房 in front of. は、演劇公演、お笑い、映画など、多岐に渡るエンターテインメントを創作している、慶應義塾大学の学生団体です。『会報工房』では、そんな創像工房 in front of. の活動報告と、公演では見ることができない創像工房員の一面をお見せします。公演案内と共に『会報工房』もお楽しみください。

★稽古場★ now

やってきました、若さ溢れる新人公演稽古場です。さすが人数多いですね。上級生なのに圧倒されます。今回は内容ぎっしりなのでレポート形式でお送りします。

さてさて、新人公演稽古場、流行りは一年飲みらしいです。その規模は6人から、最大なんと約20人！しかも、最近では2週に1回くらいだそうです、以前は週に2、3回だったとか。まるでクラスコンパ！まだ始まって一月足らずですが、どうやら早々に仲良し稽古場みたいですね。

飲み会自体は、紳士キアラ澤石主導のもと、わりとまったりと行われるそうなのですが、まあそこは飲み会。若干おかしくなってしまう子も居るらしく、とりあえずひたすら笑いの止まらない下山はじめ、飲むとお好み焼き番長へと豹変する小西など、わいわい盛り上がりっているようだ。澤石はあまり飲まずに頑張るらしい(笑)

もちろんおかしいのは2フロアだけじゃない。新入生始め、上級生キャストも口を揃えて、可笑しいと評判の石崎。何でも澤石家に半同棲状態で居座り、足は泥だらけで、タバコの灰は撒き散らすはで、澤石家を汚す石崎。しかも口癖は「うんこ」。要するに汚いおバカさんだそうです、取材時はお目にかかれず残念です。でもそこは稽古場、取材時にはもう1人のおもしろ、静かなシュール路線玉田による真顔のかめはめ波トークでちゃんと湧かせてくれました。

その他、韓国からの留学生千(チヨン)、シンガポール帰国の百瀬、東京女子大から参加の及川など、今年はグローバルな顔ぶれ。しかも平均年齢は例年に比べて少し高いとか。ホントに賑やかそうな稽古場です。そんな彼らの新人公演にかける意気込みは、「がんばります！」って、最後コメントの若さにも、少しほくそ笑ませて貰いました。

その後、軽く上級生キャストにも話を伺うと、まだまだ男女は別れがちだそうです、そろそろ例年通り甘酸っぱい匂いもしそうな、上級生にとっても楽しい稽古場だそうです。そんな彼らにこっそり新入生へ一言ずつコメントを頂戴。「元気に楽しんで欲しい」「城野、「恋もしちゃえばいいじゃない」(佐野、「新月の夜は背後に気をつけろ」(木下)って、1人だけ訳の分からない人が居ますが、みなさん新人公演まで仲良く駆け抜けていって欲しいですね。

以上、今回は新人公演からの稽古場NOW!でした。次回は、学生芸術祭に参加する8月企画へお邪魔します、今回は変わって玄人陣のコメントをお楽しみに。(後藤)



写真右:
稽古場はとにかく人が多い!色んな意味であついです。
写真右下:
稽古部屋の外にて出番を待ちつつ、台詞を覚えてます。
写真左下:
新入生達と共演する上級生キャスト。去年の経験を活かして欲しいですね!



リレー小説

やさしい人々 第二話

色野あゆみ

通話を終え、携帯電話をぱちりと閉じながら、改めてその人を見下ろす。少し細身の男性。身長は私よりもありそうだが。にしても、この状況。これは、行き倒れと判断してもいいのだろうか? 行き倒れだなんて、まさか今時そんな目に遭う人がいる訳が……と言いたいところだが、目の前にそれらしき実例がある以上、否定出来よう筈も無い。

「……というか、どうやって運ぼう。この人」

困り果てて呟く。ごく普通の会社勤めをする一般女性である私に、自分よりも背が高い上に気絶している男の人を運ぶだけの力なんて備わっていない。もうこの際引き摺っていくか……? そんな事を思案しながらその場にしゃがみこむ。間近で見ると、その人の服装は意外に高級そうだった。私の着ている十把一絡げのセーブル品なんか足元にも及ばないお値段だろう。それをこんな所に倒れ込んで泥だらけにしようるなんて、何て奴。

「……って、高級?」

ふと思いが別の方向へ傾く。ある程度裕福そうな人間が、職に困って行き倒れなんて、果たしてするだろうか?

となると、実は先刻のうわ言の『めし』も、『飯』では無かったのかも知れない。思わず母親に電話をしてしまったけれど、途中で終わってしまった、別の言葉の可能性も、なきにしもあらず。そう例えば、『メシア』とか『目代』とか……『召使い』、とか。

何となく金持ちらしいワードに行き着いたと思ったところで突然、運命の音色が辺りに響いた。比喻ではなく、かの有名な大作曲家の交響曲第五番の旋律、の、着メロ。勿論私の趣味ではない。そして周囲に人影は無い。目の前で倒れているこの人以外には。

最初は放置したのだが、人を急かすようなその旋律があまりに長く鳴っているの、仕方なしに、ポケットから携帯電話を失敬する。ほんの少し泥が付着したそれを開いて、私は正直ドン引きした。音声通話着信中。取るべきか否か、でも取ったら確実に面倒な事になる。それを一瞬で私に覺らせた、画面上に踊る文字……いや人名、それは。セバスチャン、だった。

第1回シアターグリーン学生芸術祭参加作品

心のままに生きるんだ。
自分の気持ちに素直になれば、僕らはすぐに幸せさ。
とか言うな。

その幸せの裏側は、
すごいことになってるぞ。

2007年
8月3日~6日
シアターグリーン
BASE THEATER
1800円(割引有)
作・演出 松居大悟
**ロックンロール
逃げる**
学生芸術祭については、
<http://green55.jp/>

『会報工房』、
創像工房 in front of. の
活動へのご意見・
ご感想をこちらの
宛て先にお寄せください。
氏名、電話番号または
メールアドレス、年齢、
職業を明記の上、
Eメールまたは郵送にて
お送りください。

創像工房 in front of.
〒223 - 8521
神奈川県横浜市
港北区日吉4-1-1
慶應義塾大学
日吉キャンパス
塾生会館218
info@sozokobo.com

《編集・発行》
創像工房 in front of.
半田桃子 上野紗代子
上野友実 後藤隆宏
色野あゆみ 丸目恵里香
〒223 - 8521
神奈川県横浜市
港北区日吉4-1-1
慶應義塾大学
日吉キャンパス
塾生会館218
info@sozokobo.com
<http://www.sozokobo.com/>